

一般社団法人 大曲青年会議所

2021年度 アカデミー委員会 事業計画

千里の道も一歩から

アカデミー委員会

委員長 鈴木 輝斗

本年度の大曲JCでは、歴代では最小となる24人でスタートを切ることとなり、所属する会員の多くが事業の構築から携わり、会員全員が一丸となって事業を展開していく1年となります。会員の数が少数であるからこそ、会員一人ひとりが地域を先導するリーダーになるという自覚をもち、JAYCEEとして、更には個人としても着実に成長を遂げ、会員同士の絆を深め、次代に向けて一枚岩を誇る組織を作りあげていく必要があります。

まずは、組織としての基盤を揺るぎないものとするために、会員一人ひとりが大曲JCの魅力積極的に発信して会員拡大運動を行い、多くの同志を迎え入れます。そして、迎え入れた同志が目標をもってこれからの活動と運動に臨むために、定期的にJC基礎講習やセミナーを行い、JCについて学ぶ機会を創出し、志高いJAYCEEとしての一歩を踏み出します。さらに、組織としての質を向上するために、会員のスキルアップにつながる事業を行い、JCの場だけではなく、地域や企業でも今以上に活躍のできる人間への成長を促します。また、2022年の大曲JC創立50周年を大成功させるという意欲を掻き立てるために、周年の理解を深めるための事業を実施し、50周年への当事者意識を備え付けます。そして、永続的な組織とするために、OB交流会を実施し、我々の活動や運動にご理解をいただき、諸先輩方との絆を深め、今後ご協力を仰げる関係を築きます。さらに、今後も家族からのJCへのご理解とご協力を得るために、日頃支えていただいていることへの感謝を伝え、全員が楽しめる家族会を実施し、会員と家族の交流を深めます。

心強いたくさんの新しい同志とともに、JC活動を通して様々な知識やスキルを身につけ、貴重な経験を積み上げ、地域を先導するリーダーへと成長した我々は、大曲JCの起志回生を図り躍動しながら、大仙郷のかつてない未来を切り開く旗手として歩みだします。

【事業計画】

1. 会員拡大に関する事項
2. 会員交流に関する事業の企画・実施
3. 会員の資質向上に関する事項
4. 新入会員の育成に関する事項
5. J Cの基礎講習に関する事項
6. その他会員サービスに関する事項
7. J C説明会の会場設営に関する事項
8. 大曲 J C ホームページ及び SNS へ掲載する原稿の作成